



平成 30 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社トライアンフコーポレーション
代表者名 代表取締役 小澤 勝
(コード番号 3651 TOKYO PRO Market)
問合せ先 経営管理部 部長 末次 達也
(TEL 03-5332-6751)

株式会社パルス株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、下記のとおり、株式会社パルスの株式を取得し、子会社化することについて決議しましたので、お知らせします。

記

1. 株式の取得の理由

当社グループ（United Enterprises of Triumph）は、純粋持株会社である当社を中心に偉業を志す企業集団です。企業価値の向上を図り、「より多くのステークホルダーに必要不可欠な存在となること」を偉業（Triumph）として志しています。その実現のための手段として、経営管理の効率化による内部成長の促進と、M&Aによる外部成長の加速を経営戦略としています。

パルス社は、自動車メーカーより直接又は広告代理店経由で自動車関連のイベントの企画運営業務を受託しています。イベントには、動的イベントと静的イベントがあり、ディーラー向け、プレス向け、ユーザー向けのイベントを年間 100 件程度受託しています。

動的イベントは、新車の試乗会や氷上運転等の技術指導イベント等、屋外で実際の運転を伴うイベントです。自動車業界では新しいモデルの自動車やタイヤなどのパーツ商品が頻繁に発表されていますが、これら新商品をエンドユーザーに最も効果的に宣伝することができるのは、直接実感できる試乗会であり、パルス社はこの試乗会の企画・運営を主軸とした事業展開を行っています。一方、静的イベントは、新車の展示会やディーラー向け説明会等、実際の運転を伴わず、屋内で行われることが多いイベントです。ディーラー向けの説明会では、新商品の特徴や取扱方法の解説を、販売店やセールスパーソンに対して行っています。

パルス社が当社グループの事業ポートフォリオに加わることは、新事業への進出のきっかけとなり、また、連結業績の底上げにつながるものと期待しています。当社は、経営管理業務（経理・財務・人事・総務・情報・法務・広報などの間接業務）において大きく貢献することができると考えています。

2. 異動する子会社（株式会社パルス）の概要

(1) 名 称	株式会社パルス		
(2) 所 在 地	東京都品川区南大井三丁目31番19号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 藤 喜行		
(4) 事 業 内 容	自動車イベント企画・運営事業		
(5) 資 本 金	10,000千円		
(6) 設 立 年 月 日	平成2年10月12日		
(7) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	藤 喜行 (100%)		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
純 資 産	28,023千円	28,859千円	24,089千円
総 資 産	121,582千円	148,155千円	179,167千円
1株当たり純資産	140,118円01銭	144,297円03銭	120,446円53銭
売 上 高	257,411千円	297,345千円	302,212千円
営 業 利 益	△6,669千円	87千円	851千円
経 常 利 益	127千円	1,065千円	2,400千円
税 引 後 当 期 純 利 益	127千円	835千円	△4,770千円
1株当たり税引後当期純利益	637円91銭	4,179円02銭	△23,850円05銭

3. 株式取得の相手先の概要

(1)	氏 名	藤 喜行
	住 所	東京都港区
	上場会社と当該個人との間の関係	当社と当該個人の間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人の間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	普通株式 0株 (議決権の数 : 0個) (議決権所有割合 : 0%)
(2) 取 得 株 式 数	普通株式 200株 (議決権の数 : 200個)
(3) 取 得 価 額	53百万円
(4) 異動後の所有株式数	普通株式 200株 (議決権の数 : 200個) (議決権所有割合 : 100.0%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年4月27日
(2) 契約締結日	平成30年4月27日
(3) 株式譲渡実行日	平成30年5月1日(予定)

6. 今後の見通し

本件が当社連結業績に与える影響は、現在精査中です。

(参考) 当期連結業績予想(平成30年2月15日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成30年9月期)	2,356	132	119	101
前期連結実績 (平成29年9月期)	2,398	163	149	109

以上